

期待を胸に

小学校入学式

小学校の入学式が4月3日、町内一斉に行われ、727人が小学生の仲間入りをしました。南部小学校では、60人の入学を認定。仙石春雄校長は「小学校には、時間を守る生活があります。自分で時計を見て生活しましょう」と式辞を述べました。続いて6年生の柴本久寿君が「一日も早く南部小学校に慣れ、楽しく生活しましょう。分からないことがあったら何でも聞いてね」と歓迎すると、新1年生は「よろしくお願ひします」と元氣よく返事をしていました。



おいしい給食を届けます

新学校給食センターが稼働

3月に完成した学校給食センターが4月10日に稼働し、小中学校と保育園に給食が届けられました。この日作られた給食は6,742食で、献立は桜ちらし。35人の調理員が「おいしい給食を子どもたちに食べてもらおう」と調理に励みました。なおセンターの2階には、給食への理解を深めてもらうと、見学コースも設けられています。9月以降に見学できるようになりそうですので、ぜひ一度見学して、給食への関心を深めていただきたいと思います。



しっかりと検査を

計量器の定期検査

商品を量り売りで販売するとき
に使うばかりなどの計量器は、定期的
に精度などを検査することになっていま
す。その定期検査が4月16日、中央公
民館で行われました。検査は、国家資格
を持つ愛知県計量連合会の計量士が担
当。51人の事業主らが、日ごろ商
売で使っているばかりを持って検査に
臨みました。薬局に勤める女性は「お
客さまに正確に調合した薬をお渡し
するための大切なことです。しっかりと
検査を受けなければ」と表情を引き締
めていました。



永遠の平和を

戦没者追悼式

戦争で尊い命を失った330柱の英霊に追悼の誠をささげる戦没者追悼式が4月16日、サンアートで厳かに行われました。はじめに久野知英町長が「平和を恒久のものとして後世に伝えます」と式辞。続いて、遺族会を代表して市川勝巳さんが「大切な肉親を失った悲しみは、終戦後58年経った今も決してつぎえることはありません。平和と自由を守り、若い世代に伝えます」と追悼の言葉を述べ、その後、参列者300人全員により、白菊が献花されました。



お値打ちね

シルバー即売会

生きがいセンター「太陽の家」で4月15日、シルバー即売会が行われました。これは、日ごろセンターの会員が育てている花や作っている木工おもちゃなどを、販売するもの。花や花の苗などは市価の3割引きほどあって、訪れた人たちは、どれを買おうか迷いながら購入している様子でした。ルピナスの苗を選んだ女性は「お値打ちね。帰ったら早速庭に植えます。花が咲くのが楽しみだわ」とほほ笑んでいました。なお次回の即売会は、5月15日(木)に行われます。



狂犬病に備えて

狂犬病予防の集合注射

平成15年度の狂犬病予防の集合注射が4月14日から21日まで、町内の公民館や児童館など20カ所で行われました。初日となった14日は、3カ所を実施され、明知下公民館では、37頭が接種。狂犬病の発症に備えました。狂犬病の予防注射は、法律に基づき実施されるもので、生後91日以上の犬で4月以降に注射を受けていない場合は、6月30日までに注射しなければなりません。動物病院で注射するなど、飼い主の皆さんのご協力をお願いします。

